

エシカル消費って、 なあに？

「エシカル(ethical)」とは「倫理的」という意味で、「エシカル消費」とは、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題の解決に取り組む事業者を応援すること。お互いを思いやる消費が社会を変え、将来の子どもたちが住みよい社会や地球環境の実現につながります。あなたの身の回りにも「エシカル消費」のチャンスはたくさん。さあ、「未来」のために「エシカル消費」をはじめてみましょう！

はじめてみよう！ エシカル消費

- リサイクル商品を選ぶ
- エコバッグやマイ箸、マイボトルを使用する
- 冷蔵庫の中を確認して必要なものだけ買う、食材はすべて使い切る
- エコ商品や環境への配慮に関する認証がある商品を購入する
- 被災地の商品を選ぶ
- フェアトレードの商品(原料や製品が適正な価格で取引された商品)を選ぶ
- 詰め替え商品を選び、詰め替え容器を繰り返し使う
- 「てまえどり」(陳列台で手前にある商品を選ぶこと)に取り組む
- 長く使えるものを選ぶ、壊れても修理して長く使う
- 地元のものを選ぶ、地産地消に取り組む
- 売上金の一部が社会貢献に繋がる商品を選ぶ

エシカル消費で 何ができる？ 何が変わる？

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



※SDGs(持続可能な開発目標)は、2015年9月の国連サミットで採択された2030年までに達成すべき世界共通の目標であり、持続可能な世界の実現に向けた、17のゴールと169のターゲットにより「地球上の誰一人として取り残さない」ことを誓っています。12番目の目標「つくる責任 つかう責任」では、キーワードとして「持続可能な生産と消費」が取り上げられており、「未来につながる今」を生きて、私たち一人ひとりが、責任を持って毎日の消費を取り組むよう呼びかけられています。またすべての事業者が事業活動を通して、持続可能な開発に貢献することが求められています。

「エシカル消費」はSDGsの12番目の目標「つくる責任 つかう責任」に繋がるもので、SDGsの達成に向けて欠かせないものです。



環境への配慮 = 環境を守り、未来につなげることに役立つ消費

3Rを
心がける

エコ商品
を選ぶ

認証ラベルの
ある商品
を選ぶ

※3R:ごみを出さない(㊟デュース)、繰り返し使う(㊟ユース)、再生利用する(㊟サイクル)

●環境に配慮した消費にチャレンジ!

- リサイクル商品を選ぶ
- エコバッグやマイ箸、マイボトルを使用する
- 冷蔵庫の中を確認して必要なものだけ買う、食材はすべて使い切る
- エコ商品や環境への配慮に関する認証がある商品を購入する
- 詰め替え商品を選び、詰め替え容器を繰り返し使う
- 「てまえどり」(陳列台で手前にある商品を選ぶこと)に取り組む
- 長く使えるものを選ぶ、壊れても修理して長く使う

こんなマークがついた商品を選ぼう!

 <p>ASC ●Aquaculture Stewardship Council 環境汚染やエサとなる魚資源また労働条件や地域との関わりなど、環境と社会に配慮した責任ある養殖により生産された水産物の印としてASCロゴを貼付し、マーケットや消費者の方に届けるためのものです。</p>	 <p>MSC「海のエコラベル」 ●MSC(海洋管理協議会) 水産資源と環境に配慮し適切に管理された、持続可能な漁業で獲られた天然の水産物の証です。MSC「海のエコラベル」が付いた製品を選ぶことが、海と魚を守ることに繋がります。</p>	 <p>MEL(メル) ●マリン・エコラベル・ジャパン協議会 水産資源の持続的利用、環境や生態系の保全に配慮した管理を積極的に行っている漁業・養殖の生産者と、そのような生産者からの水産物を加工・流通している事業者を認証する水産エコラベル。豊かな海を守る日本の水産業と食文化の発展に寄与することを目指します。</p>
 <p>エコマーク ●公益財団法人日本環境協会 「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベルです。</p>	 <p>間伐材マーク ●全国森林組合連合会間伐材マーク事務局 間伐や間伐材利用の重要性等をPRし、間伐材を用いた製品を表示する間伐材マークの適切な使用を通じて、間伐推進の普及啓発及び間伐材の利用促進と消費者の製品選択に資するものです。</p>	 <p>リサイクルのための分別収集識別マーク ●経済産業省資源循環経済課 再生資源として利用することを目的として、分別回収(類似の物品と分別して回収すること)を行うための表示です。</p>
 <p>牛乳パック再利用マーク ●全国牛乳パックの再利用を考える連絡会 市民が回収した牛乳パックを原料にして作られた商品についている全国統一のマークです。</p>	 <p>エコレールマーク ●公益社団法人鉄道貨物協会 環境にやさしい鉄道貨物輸送に取り組んでいる企業や商品であると認定された場合にその商品につけられる環境ラベルです。鉄道貨物輸送は、トラック輸送に比べ二酸化炭素排出量が約10分の1と、環境負荷の少ない、環境にやさしい輸送手段です。</p>	 <p>FSC®認証 ●FSCジャパン FSC認証は持続可能で永続する森林のため、環境、社会、経済の便益にかなない、きちんと管理された森林からの製品を目に見える形で消費者に届け、それにより経済的利益を生産者に還元する仕組みです。認証された管理体制で取り扱っている製品にラベルが付いています。</p>
 <p>再生紙使用マーク ●3R活動推進フォーラム 「Rマーク」は、再生紙の利用促進・普及啓発を図るため、古紙パルプがどのくらい配合されているのかが一目で判るようにしたもので、古紙パルプ配合率を示す自主的なマークです。</p>	 <p>グリーンマーク ●公益財団法人古紙再生促進センター 古紙を原料に利用した製品であることを識別できる目印として制定されたマークです。原則として40%以上原料に利用した製品(トイレットペーパーは100%、新聞紙・コピー用紙は50%以上)に付けられます。</p>	 <p>レインフォレスト・アライアンス認証マーク ●レインフォレスト・アライアンス レインフォレスト・アライアンスマークは、人と自然にとってより良い未来を表しています。レインフォレスト・アライアンス認証製品を選ぶことで、天然資源と自らの農場の労働者を見守る生産者を支えているという確信を持っていただけます。</p>
 <p>RSPO認証 ●Roundtable on Sustainable Palm Oil パーム油のためのアブラヤシ農園開発による熱帯林破壊の問題解決のため、持続可能なパーム油の調達への取組が検討されています。持続可能な生産を行っているパーム農園や搾油工場、また、それによって生産されたパーム油を使用する製品の認証です。</p>	 <p>有機JASマーク ●農林水産省、徳島県有機農産物認証協会 農業や化学肥料などの化学物質に頼らないで、自然界の力で生産された食品を表しており、農産物、加工食品、飼料および畜産物に付けられています。</p>	 <p>とくしま安2GAP認証 ●徳島県農林水産部 GAPとは「Good Agricultural Practice」の頭文字を取ったもので、「農業生産工程管理」と訳されます。とくしま安2GAP認証は、食品安全、環境保全、労働安全などに配慮した農作物の生産・品質管理体制を徳島県が検査・認定する制度です。認証マークは、認定を受けた農場で生産された農作物に付いています。</p>
 <p>「コウノトリおもてなし」ブランドロゴマーク ●徳島県鳴門市 徳島県鳴門市では、レンコン園場がコウノトリの餌場となるため、野生動物が息できる環境を整えることを優先課題として、コウノトリとの共生を進めています。農業振興と地域活性化を目的とした、環境にやさしい取り組みから生産される農産物の認証です。</p>	 <p>GOTS認証 ●Global Organic Textile Standard 繊維製品を製造加工するための国際標準です。オーガニックのコットン、ウール、麻、絹などの原料から環境的・社会的に配慮した方法で製品をつくるための基準です。</p>	 <p>エコショップシンボルマーク ●徳島県グリーン社会推進課 資源の節約、リサイクル活動、環境保全型商品の販売など「環境にやさしい」活動を行っている県内の小売店、事業所、団体、企業などを徳島県がエコショップとして認定しています。</p>

エシカル消費で何ができる？何が変わる？



人・社会への配慮 =

働く人の権利や幸せを思いやり、
みんなが幸せな世界を作ることに役立つ消費

認証ラベルのある商品を選ぶ

フェアトレード商品を選ぶ

障がい者の社会参加につながる商品を選ぶ

●人・社会に配慮した消費にチャレンジ！

- 売上金の一部が社会貢献に繋がる商品を選ぶ
- フェアトレードの商品(原料や製品が適正な価格で取引された商品)を購入し、発展途上国を支援する
- 障がい者の社会参加につながる商品を購入し、地域で活躍する障がい者の経済的自立を支援する

こんなマークがついた商品を選ぼう！

レッドカップマーク
●認定NPO法人 国連WFP協会
毎日のお買物で学校給食を支援できる、レッドカップキャンペーン。国連WFPが給食を入れる容器として使っている赤いカップを目印に、レッドカップキャンペーンに賛同する企業からキャンペーンマークのついた商品が発売されています。対象商品を購入すると、その売り上げの一部が企業から寄付されます。



あわみらい創生社の子育て支援のエシカルシール
●NPO法人あわ・みらい創生社
毎日のお買物でファミリーサポートセンターを支援できます。あわみらい創生社が作成した30円の寄付シールです。エシカルシール付きの商品を購入すると、30円が阿波市ファミリーサポートセンターへ寄付されます。



awanowaブランドロゴマーク
●とくしま障がい者就労支援協議会
awanowaブランドとは、就労支援施設等で働く利用者の工賃を上げるため「とくしま障がい者就労支援協議会」が中心となり、専門家の指導と協力を仰ぎながら、ブランド価値の規定や、方針・計画・戦略等を調査・研究し、統一したブランド戦略を策定し、各施設・事業所間の意識の共有化を図り、工賃向上に向けて取り組んでいるブランドです。




JGAP 認証農場
登録番号 123456789
JGAP 認証 農場ロゴマーク
●一般財団法人日本GAP協会
GAPとは「Good Agricultural Practice」の頭文字を取ったもので、「農業生産工程管理」と訳されます。GAP認証は、食品安全、家畜衛生、環境保全、労働安全、人権・福祉、アニマルウェルフェア等に配慮した「農場管理の良し悪し」を「見える化」する認証制度です。認証マークは、認証審査に合格した農場やその農場から出荷された認証農産物に付いています。

世界フェアトレード連盟保証ラベル
●世界フェアトレード連盟(WFTO)
世界フェアトレード連盟保証ラベルは、WFTO加盟の生産団体や販売団体が原材料から生産までWFTOが定めた「フェアトレード10の指針」が守られていることを保証しています。



ノウフクJAS
●一般社団法人日本基金
JASマークを付けて出荷される農産物の生産行程(システム)の中に農福連携の概念を取り入れつつ、障がい者が携わった農産物である認証を受けた生鮮食品や加工食品につけられます。



国際フェアトレード認証ラベル
●特定非営利活動法人
フェアトレード・ラベル・ジャパン
国際フェアトレード認証ラベルは、国際フェアトレード基準が守られていることを証明しています。




地域への配慮 = 地域を元気にする消費

地産地消に取り組む

被災地の産品を買う

地元の伝統工芸品や特産品を選ぶ

●地域に配慮した消費にチャレンジ！

- 地元の産品を購入し、地域の活性化や伝統産業の継承を支援する
- 被災地の産品を選ぶことで、被災地の経済復興を応援する「応援消費」に取り組む

こんなマークがついた商品を選ぼう！



藍とくしまロゴマーク
●徳島県農林水産部もうかるブランド推進課
徳島県の誇る「藍」の生産振興と利用拡大を推進しています。地域の伝統と産業を守ることにつながります。



伝統マーク
●一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会
「伝統マーク」とは、経済産業大臣の指定を受けた伝統的工芸品のシンボルマークです。デザインは、伝統の「伝」の字と日本の心を表す赤丸を組み合わせています。伝統マークが使用された証紙が貼付されている製品は、産地組合等が実施する検査に合格した伝統的工芸品であることを示しています。

未来のための買い物、それが「エシカル消費」

買い物のときに、価格だけでなく、生産者や生産地、認証マークなどもチェックしてみましょう。「消費行動」は、どんな未来を作りたいかを定める、生産者や企業への「投票」とも言われています。あなたが「エシカル」なものを選べば、企業も「エシカル」な商品を拡大します。「エシカル消費」に取り組むことは、地球環境を守りたい、みんなが幸せに過ごせる社会を作りたいという意味表示。あなたの日々の買い物が未来の地球を作っているのです。

えいきょう(影響)を
しっかりと
かんがえる



徳島県は「エシカル消費」先進県!

知ってた?



議員提案
2018年10月
徳島県は全国で初めて「エシカル条例」を制定!

徳島県消費者市民社会の構築に関する条例(通称:エシカル条例)制定記念講演会(2018年11月12日)

4つのステップで「エシカル消費」の普及推進を図っています。

ステップ1 知ってもらう

講演会やフォーラムの開催

▲とくしまSDGsシンポジウム

SNS等を活用した啓発、SNSキャンペーンの実施

ツイッター とくしまエシカル消費普及推進プロジェクト (@awaethical)

ステップ2 生活に取り入れてもらうための教育

学校教育現場

- エシカル消費推進に向けて活動する高校生リーダー育成のため、「とくしま・エシカル高校生委員会」を設置
- 県内すべての公立高校に「エシカルクラブ」を設置
- ◀吉野川高等学校スクールカフェ

県民向け

- 消費者大学校大学院に「エシカル消費コース」開設

ステップ4 徳島県から全国へエシカル消費の輪を広げる

自治体職員同士の活発な交流や情報交換を実施

全国自治体との情報交換・連携

- エシカル消費自治体サミット(2018年度)
- エシカル消費自治体ミーティング(2019年度)
- エシカル消費自治体リレー(2020年度)

エシカル消費に積極的に取り組む自治体との動画制作

「地域×企業のためのSDGs実践セミナー」特設サイトにて動画公開中

▲エシカル消費自治体サミット

▲エシカル消費自治体ミーティング

▲とくしまSDGsシンポジウム2021

ステップ3 エシカル消費を生活で実践

- エシカル消費の実践を支える「エシカル消費自主宣言」事業者の募集

エシカル消費自主宣言事業者についてはこちら

- 地方初となるエシカル消費の推進母体「とくしまエシカル消費推進会議」の設置

優れた取組を表彰する「とくしまエシカルアワード」表彰の創設<被表彰者一覧>

- 第1回: 特定非営利活動法人あわ・みらい創生社 株式会社日誠産業
- 第2回: 喜多機械産業株式会社
- 第3回: 徳島文理大学
- 第4回: 有限会社ウト・ワーク

▲第4回「とくしまエシカルアワード」表彰式

徳島県の実験的な取組を世界へ発信!

- G20消費者政策国際会合(2019年9月5日・6日)

世界38の国・地域、国際機関から約300名が参加

- とくしま国際消費者フォーラム

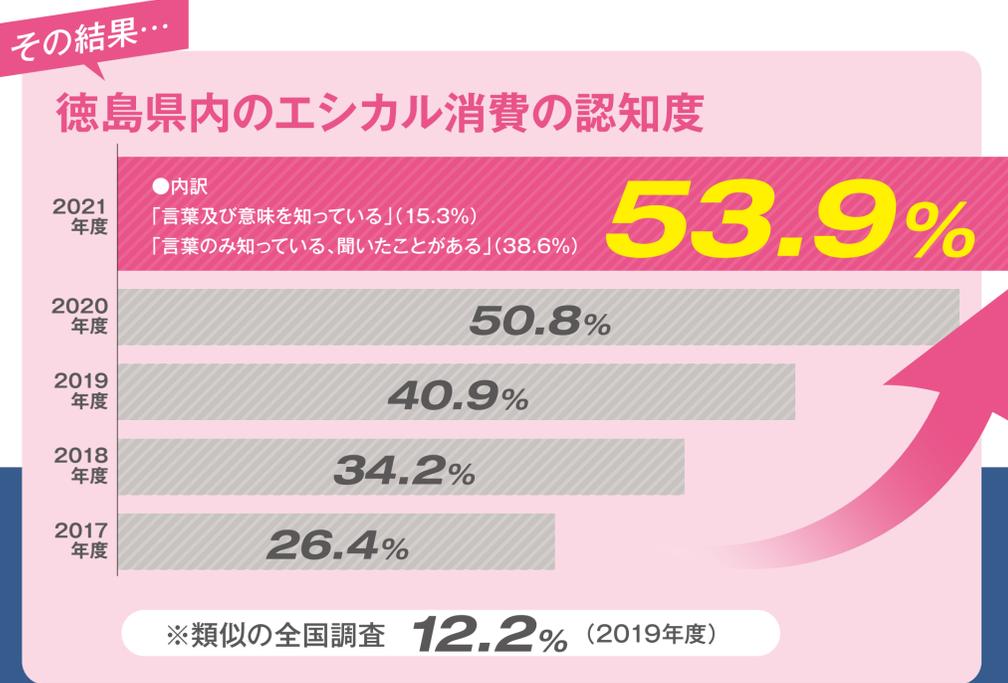
世界の「エシカル消費」トップリーダーをはじめ、国内外の有識者による先駆的な取組を世界へ発信

「エシカル甲子園」の開催

全国の高校生等が取組内容を発表

▲エシカル甲子園2021

2021年度は内閣府特命担当大臣賞を徳島県立城ノ内中等教育学校・高等学校が受賞!



「SDGs」を オンラインで 学ぼう!



OUR(阿波)エシカルタウンで
SDGs  を学ぼう!

■とくしまSDGs消費者教育教材「OUR(阿波)エシカルタウンでSDGsを学ぼう!」

持続可能な社会につながる「エシカル消費」や「消費者志向経営」の取組からSDGsが学べ、GIGAスクール構想やweb講座で活用できるSDGsを見据えたデジタル教材です。

6つに分けられたコンテンツを活用し、目的に合わせたオリジナルの学びが可能です。

デジタル教材資料室

資料、ワークシート、動画、マーク・取組一覧、リンク集など、多様なコンテンツが場面に合わせて選べます。

私の行動宣言!!

学習で学んだことを生かして、「これまでの行動」で達成につながるSDGs、「これからの行動」でどのような目標達成を目指すのか、ワークシートで宣言できます。

「エシカル消費」意識度チェック

エシカル消費への意識や行動を、チェックしてみましょう。レーダーチャートで得点や意識の傾向がひと目で分かり、再度のチェックで成長が確認できます。

社会見学へゴー!

徳島県内の会社や学校・地域では、SDGsを目指して「エシカル消費」や「消費者志向経営」にどのように取り組んでいるのでしょうか。動画や写真、取組説明を見て、社会見学の仮想体験から実践方法が学べます。

学ぼうOUR(阿波)エシカルタウン

持続可能な社会を目指すSDGsや、その達成につながる「エシカル消費」「消費者志向経営」が、クイズや動画で基礎から発展まで学べます。

エシカル商店街

商品を選ぶとき、何を目安にするといいでしょう? 買い物やクッキングを体験しながら、商品の背景を学び、未来への影響を考えます。

●徳島県ホームページ内にて

とくしま エシカルタウン 検索

<https://www.pref.tokushima.lg.jp/SDGs.ethical.town/>



サステナブルファッションをはじめよう!

今すぐはじめる!
サステナブルファッション

環境にやさしい衣服を選ぶ

購入時には、デザインや価格だけでなく、素材や製造ルートも確認してみましょう。オーガニックコットンやリサイクル素材など、環境に配慮した素材、製造ルートを選ぶこと、また環境保全活動に取り組んでいるブランドを選ぶことで、「環境への負担」を減らし、「持続可能なファッション」に取り組むことができます。

廃棄する衣服を減らす

いま所有している一着をできるだけ長く着ることが「廃棄」を削減するためには重要です。普段から丁寧に着る、素材にあった洗濯方法を選ぶ、ほつれ等はリペアする等、たったそれだけで廃棄の削減になり、環境負荷が減らせます。リユースやリサイクルを積極的に活用することも良いでしょう。

サステナブル(持続可能な)ファッションとは、衣服の生産から着用、廃棄に至るプロセスにおいて将来にわたり持続可能であることを目指し、生態系を含む地球環境や関わる人・社会に配慮した取り組みのこと。身につけているTシャツひとつをとっても、コットン栽培時の水消費、化学肥料による土壌汚染、生産時の工場でのCO2排出、余った生地等の廃棄物など、原材料の調達、生地・衣服の製造、また工場から店舗、消費者への輸送から着終わったあとの廃棄まで、さまざまな段階で環境に影響を与えています。安価な衣服が増加して大量生産・大量消費が拡大している昨今、その環境被害はとて大きくなっている上、「大量廃棄」も懸念されます。「ファッション」でも「エシカル消費」を意識し、「サステナブルファッション」に取り組みましょう!



エシカル消費とは

「エシカル消費」は「倫理的消費」とも言われ、消費者が環境、人や社会、地域に配慮しながら消費を行い、環境問題や社会問題などの社会的課題の解決を考慮したり、そうした課題に取り組む事業者を応援することです。お互いを思いやる消費が社会を変え、将来の子ども達が住みよい社会や地球環境の実現につながります。

心がけていることにチェックしてみましょう! /

サステナブルファッションにつながる

消費者行動 18のヒント

買う時、選ぶ時のヒント

- ① 本当にその服が必要かどうか、もう一度よく考えてみる
- ② 長く着ることができるものを買う
- ③ 処分するときのことも考えてみる
- ④ 買うと決めたら服のストーリーにこだわる
- ⑤ カスタムメイドでの購入を考えてみる
- ⑥ バザーやフリーマーケットなどで古着を買う
- ⑦ レンタルサービスを利用する
- ⑧ メーカー売れ残り在庫販売での購入も考えてみる

日々のお手入れや洗濯時などのヒント

- ⑨ 大事に使い長持ちさせる
- ⑩ マイクロ・プラスチックを流出させない
- ⑪ お直しやリペアで長く着られるようにする
- ⑫ 家族や友人同士で着まわす

処分する時のヒント

- ⑬ 買取店、バザー・フリーマーケットを活用する
- ⑭ お店などでの古着の回収サービスを利用する
- ⑮ 寄付する
- ⑯ リメイクを楽しむ
- ⑰ どうしても使い道がない場合には資源回収に出す

その他のヒント

- ⑱ 自宅のクローゼットやワードローブを確認して、不要な服は定期的に処分・有効活用する



SDGsの達成に向けた徳島県内事業者の取組

「エシカル消費」の推進

エシカル消費とは…環境、人・社会、地域を思いやる、未来につながる消費行動

「とくしまエシカル消費
自主宣言事業者」数
※2022年8月末時点

54社

●エシカル消費自主宣言事業者

徳島県では、事業者や団体が、エシカル消費に対する「思い」や「取組」を消費者や社会に分かりやすく伝える「エシカル消費自主宣言」を募集しています。現在、「エシカル消費自主宣言」を行い、エシカル消費の推進に取り組む徳島県内の事業者及び団体は以下のとおりです。

- | | |
|---|--|
| 石井町
株式会社阿波銀行
株式会社ヨコタコーポレーション
NPO法人あわ・みらい創生社
医療法人徳松会
徳島県立吉野川高等学校
徳島県立城西高等学校
有限会社ココカラハッピー
板野町
生活協同組合とくしま生協
阿波ノ北方農園
NPO法人とくしま障がい者就労支援協議会
JA夢市場
イタリアンジェラート ドルチェ
徳島県企業局
株式会社日誠産業
株式会社キョーエイ
NPO法人徳島県消費者協会
障がい者就労支援センターかがやき
阿波市観光協会
ショッピングプラザ アワース
おやつ店taberu.
株式会社アゲイン
四国大学
鳴門教育大学
徳島市環境衛生組合連合会
JA東とくしま
徳島合同証券株式会社 | 喜多機械産業株式会社
リコージャパン株式会社 徳島支社
saai dye studio(サアイ ダイ ステューディオ)
板野町ふるさと味づくり研究会
有限会社NOUDA
夏子いなか市
上板町
仲野産業株式会社
有限会社うずしお食品
徳島文理大学
徳島県味噌工業協同組合
有限会社サンコーファーマシー
株式会社セブンイレブン・ジャパン
有限会社ハイブラ
徳島県立那賀高等学校
イオンモール株式会社 イオンモール徳島
一般社団法人徳島県食品衛生協会
吉野川オアシス株式会社
オージージャパン株式会社(工務たけ徳島)
小松島市
徳島県立徳島中央高等学校(夜間部)
就労支援センターハーモニ
有限会社ウト・ワーク
日本酪農協同株式会社 徳島工場
株式会社エシカルノーマル 徳島店
きせきれい株式会社
※2022年8月末現在 54事業者(宣言順) |
|---|--|

エシカル消費に取り組む
事業者等の商品を購入することも
エシカル消費です!

エシカル消費自主宣言
事業者の取組はこちら



●徳島県の取組

SNS等を活用した啓発、SNSキャンペーンの実施



ツイッター とくしまエシカル消費普及推進プロジェクト (@awaethical)

地方初となるエシカル消費の推進母体 「とくしまエシカル消費推進会議」の設置

優れた取組を表彰する 「とくしまエシカルアワード」 表彰の創設

<被表彰者一覧>

- 第1回: 特定非営利活動法人あわ・みらい創生社
株式会社日誠産業
- 第2回: 喜多機械産業株式会社
- 第3回: 徳島文理大学
- 第4回: 有限会社ウト・ワーク



▲第4回表彰

「消費者志向経営」の推進

消費者志向経営とは…「消費者」と「共創・協働」して「社会価値」を向上させる経営

消費者志向経営の 3つの活動

みんなの声を聴き、
かついかすこと

未来・次世代のために
取り組むこと

法令の遵守/
コーポレートガバナンスの
強化をすること

期待される 事業者への効果

- ①事業者の持続的成長と中長期の企業価値の向上
- ②消費者トラブルの減少
- ③コンプライアンス意識の向上によるリスクの軽減
- ④従業員のモチベーション向上

●徳島県内の消費者志向自主宣言事業者

「消費者志向自主宣言事業者」として消費者庁のホームページに掲載されている徳島県内の事業者は以下のとおりです。

- | | | | |
|---|--|--|--|
| 株式会社旭木工
株式会社阿波銀行
阿波証券株式会社
株式会社あわわ
市岡製菓株式会社
有限会社ウト・ワーク
有限会社エイブルフーズ
有限会社エフエム徳島
株式会社大竹組
鳳建設株式会社
オートリホーム株式会社
有限会社鹿島タイヤ興業所
喜多機械産業株式会社
株式会社キョーエイ
株式会社クラウン
社会福祉法人敬老福祉会
社会福祉法人健祥会 | 株式会社コバヤシ
佐々木建設株式会社
佐々木たまたみ店有限会社
貞光食糧工業株式会社
有限会社三恭紙器
サン電子工業株式会社
株式会社サンフォート
株式会社シケン
四国建設コンサルタント株式会社
四国放送株式会社
株式会社セイコーハウジング
株式会社高橋ふとん店
株式会社高畑屋
有限会社多田オート販売
株式会社多田組
田中建設株式会社
株式会社寺内製作所 | 東光株式会社
株式会社ときわ
協業組合徳島印刷センター
株式会社徳島大正銀行
徳島県教育印刷株式会社
徳島合同証券株式会社
生活協同組合とくしま生協
徳島トヨペット株式会社
有限会社富永石油
株式会社日誠産業
株式会社ネオビエント
ノヴィルホールディングス株式会社
有限会社橋口モーターズ
株式会社パッケージ松浦
有限会社東新聞店
株式会社平窓
株式会社広沢自動車学校 | 株式会社福井組
藤田商事株式会社
富士ファニシア株式会社
株式会社フジみらい
株式会社project home
株式会社マルハ物産
株式会社丸本
宮崎商事株式会社
有限会社山田水道
株式会社山のせ
株式会社吉岡組
株式会社ルーチェ
有限会社レストラン際
※2022年7月末現在
64事業者(五十音順) |
|---|--|--|--|

▲全国トップクラス!▲

徳島県内 「消費者志向自主宣言 事業者」数(全国351社) ※2022年9月8日時点

64社

各事業者の
「消費者志向自主宣言」は
こちら



●徳島県の取組

「とくしま消費者志向経営推進組織」設立

推進組織で連携して県内事業者へ普及啓発活動を展開

- 徳島経済同友会
- 徳島県経営者協会
- 徳島県商工会議連合会
- 徳島県商工会連合会
- 徳島県中小企業団体中央会
- 徳島県中小企業家同友会
- 徳島県消費者協会
- とくしま産業振興機構
- 徳島経済研究所
- 徳島市
- 徳島県



▲推進組織キックオフシンポジウム

「フォローアップセミナー」の開催

消費者志向自主宣言事業者のフォローアップ活動
(実施した取組内容や結果を公表)をサポート



▲グループワークで
事業者の交流を促進

表彰制度の創設

「徳島県消費者志向経営推進事業者表彰」

積極的に消費者志向経営に取り組んでいる事業者を表彰



▲第4回表彰

<被表彰者一覧>

- 第1回: 株式会社ときわ
- 第2回: 株式会社広沢自動車学校
- 第3回: 株式会社阿波銀行
生活協同組合とくしま生協
- 第4回: 喜多機械産業株式会社

～全国への発信～

シンポジウムの開催

事業者や消費者に「エシカル消費」や
「消費者志向経営」への理解を深めてもらい、
普及拡大につなげる



特設サイトにて
参加者募集中!



とくしまSDGsシンポジウム2022

「エシカル消費」「消費者志向経営」が 社会の基本認識となり、SDGsを推進!

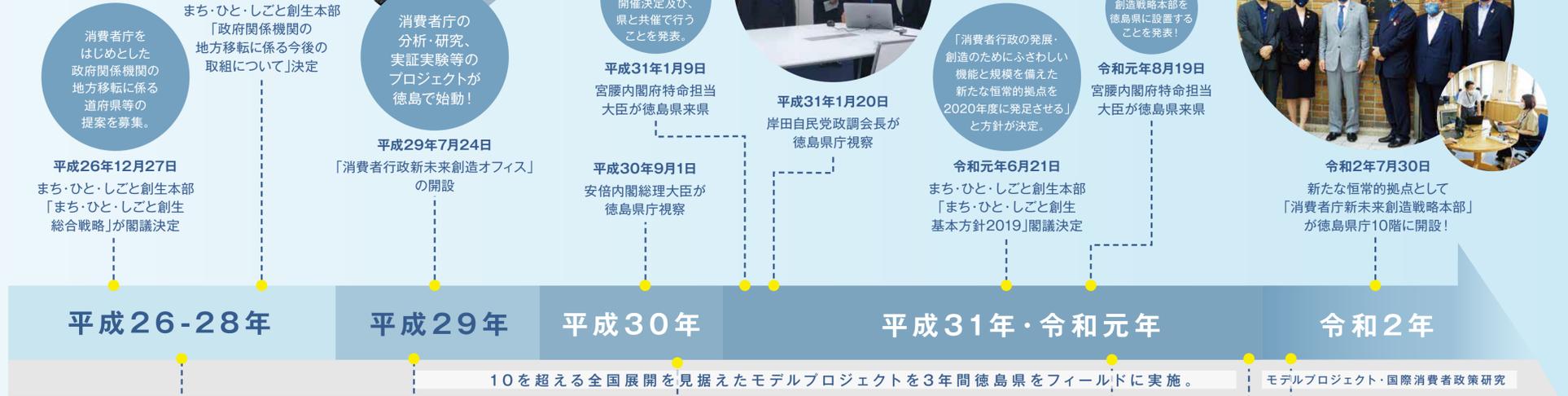


Started from 2020.7.30!

消費者庁新未来創造戦略本部開設!

新次元の消費者行政・消費者教育を全国及び世界へ発信!

国のうごき



徳島県のうごき

※役職は当時のものです。

徳島に新しい人の流れを呼び込み東京圏への一極集中の是正・地方創生に貢献!

消費者庁新未来創造戦略本部

全国を見据えたモデルプロジェクトの拠点

- デジタル化への対応**
 - SNS(LINE)を活用した消費生活相談の実証実験
 - デジタル技術を活用した情報発信・普及啓発
 - 消費生活相談員向けのゲーム依存症に関する対応マニュアルの作成
- 脆弱な消費者への対応**
 - 見守りネットワークの更なる活用
 - 特別支援学校向け消費者教育教材等の開発
 - 子どもの事故防止
- 消費者と事業者との協働**
 - 食品ロスの削減
 - 消費者志向経営(サステナブル経営)の推進
 - エシカル消費の推進
- その他のプロジェクト**
 - シェアリングエコノミーの啓発資料の作成(改訂)
 - 公益通報受付窓口(市区町村)及び内部通報制度(事業者)の整備支援並びに公益通報 ADR の検討
 - 新洗濯表示の認知度向上

徳島県を実証フィールドに全国へ展開

国際消費者政策の研究拠点

国際消費者政策研究センターを設置

- 新型コロナウイルス感染拡大の影響による消費者の消費行動の変化等に関する研究
- デジタル社会における消費者法制の比較法研究(国際共同研究)
- PIO-NETを活用した消費者問題の分析
- 高齢者の認知機能障害に応じた消費トラブルと対応策の検討に関する研究



非常時のバックアップ機能

消費者庁の働き方改革の拠点

徳島県

若年者向け消費者教育



成年年齢の引下げを見据えた消費者庁作成教材「社会への扉」を活用した授業を県内全高校等で実施

エシカル消費の普及



とくしまエシカル消費推進会議を推進母体に学校や事業者でエシカル消費の取組を推進

見守りネットワークの構築



県内全市町村で福祉・警察・消費生活センター等が連携し高齢者等の「見守りネットワーク」を構築

消費者志向経営の推進



消費者全体の視点に立ち、持続可能な社会を目指す事業者の取組を推進

子どもの事故防止



窒息や溺水、転落を始めとする日常生活上の事故等の子どもの事故防止する取組

食品ロスの削減



食品ロスの削減における削減の取組を推進するための効果的な取組

公益通報受付窓口及び内部通報制度の整備促進



公益通報制度を広める取組を推進

栄養成分表示等の活用に向けた消費者教育



栄養成分表示等の活用に向けた消費者教育を推進

食品に関するリスクコミュニケーション



消費者・事業者・行政が連携し、食の信頼関係を確保する各種取組を推進

SDGsの実現に向けて四国・関西と連携



SDGsの実現に向けて四国・関西と連携

エシカル甲子園を開催



エシカル甲子園を開催

ITを活用して海外の大学や国際機関と交流



ITを活用して海外の大学や国際機関と交流

とくしまSDGsシンポジウムを開催



とくしまSDGsシンポジウムを開催

とくしま国際消費者フォーラムを開催



とくしま国際消費者フォーラムを開催

産学官と連携した取組を情報発信



産学官と連携した取組を情報発信

安全・安心で「豊かな暮らし」の実現

持続可能な社会を目指して全国・世界へ発信



▲とくしまPROJECT

▲TIS 通信